

地域連携室だより summer 2018

松山市民病院内科

病診連携勉強会を開催します。

8月下旬あるいは9月中には、恒例となっています松山市民病院内科病診連携勉強会を開催するよう準備しているところです。

今回は、消化器内科 田中良憲、糖尿病・内分泌内科 新谷哲司、呼吸器内科 久保克仁より、先生方の日常診療にお役立ていただけるようなトピックスや情報提供を各診療科の立場より予定しております。日頃お世話になっています先生方との「より顔が見える連携を推進できる場」として、本会を通じてより密な病診連携体制の構築が図れれば幸いです。

糖尿病・内分泌内科からのご案内

当科では全国に先駆けて平成24年よりCGM（持続血糖測定）外来を行っています。従来はiPro2®という機種を用いていましたが、今春からフリースタイルリブレPro®を用いています。従来の機種と異なり自己血糖測定機による較正が不要であり、また14日の長期間の装着が可能になりました。「血糖とHbA1cの乖離がある患者さん」や「自己血糖測定ができない患者さん」など多くの方にとって有用な検査です。対象の患者さんがいましたら当科外来にご紹介ください。

また次週31日になりますが、「第57回 松山市民DM 連携 Circle」を開催させて頂く運びとなりました。先生方とのよりよい病診・病病連携が構築できるようにテーマを地域連携とし先生方との情報共有などの方法について、ご提案させて頂く内容となっております。ぜひご出席下さい。



血液・感染症内科 新任医師の紹介



なかにし ひでゆき
中西 英元

7月より赴任してまいりました。当院に赴任する以前は12年以上にわたり愛媛大学医学部附属病院等で白血病の治療、同種造血幹細胞移植（骨髄移植）に従事し、先月までは市立宇和島病院の血液内科で診療に当たって参りましたが、このたび縁あって松山市民病院に着任することになりました。

血液疾患の世界は日進月歩が非常に早い領域です。患者さんのご病気の早期発見・治療につなげて行くべく先生方との連携を密にとって診療にあたって参りたいと考えていますので、諸先生方のご指導の程そして患者さんのご紹介をよろしくお願い致します。